

(別添7)

事業所名 グループホーム大観苑

2 目標達成計画

作成日: 令和2年1月14日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	行事としての計画された外出は行えているが、利用者ひとりの希望に沿った外出支援が不十分である。	個別の外出の機会を増やす。	月に数名に行きたい場所や必要な生活用品を聞き、外出・買い物を行う。	12ヶ月
2	35	地域の方々との交流が少なく、災害時の協力や連携ができていない。	地域の方々との面識を持ち、交流を深め災害時での協力や連携ができるようになる。	地域運営推進会議や民生委員を通して地域行事などへの参加を行うことで、地域の方々を紹介していただき、顔見知りの関係性を作る。日常生活を含め災害時での協力や連携のお願いをする。	12ヶ月
3	6・7	高齢者虐待防止や身体拘束廃止に関する研修を行っているが、職員がどのくらい理解できているかわかりにくい。	実践において「気づき」への意識向上を図り、スタッフがお互いに不適切なケアになっていないかチェックしあえるようになる。	委員会や研修会の開催、定期的な自己チェック及びポスターの掲示による周知を行うことで、常に虐待防止や身体拘束をしないケアを意識できる環境を作る。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。